



ぼく、オレ、わたし、  
アイデンティティは  
言葉から

「自分らしさ」と日本語

普段何気なく使っている言葉には伝達だけではなく「自分らしさ」を表現する「役割」もあります。ことばを使って私たちは「自分らしさ」をどのように表現しているのか。社会言語学の研究者中村桃子さんと一緒に考えます。



中村桃子

関東学院大学教授、博士

著書に、『「自分らしさ」と日本語』(筑摩書房)、『新敬語「マジヤバイっす」-社会言語学の視点から』(翻訳がつくる日本語-ヒロインは女ことばを話し続ける) (白澤社)、Gender, Language and Ideology A Genealogy of Japanese Women's Language (John Benjamins)、『女ことばと日本語』(岩波新書)、『「女ことば」はつくられる』(ひつじ書房、第27回山川菊栄賞受賞)、『ことばとフェミニズム』(ことばとジェンダー) (勁草書房)など。

編書に、『ジェンダーで学ぶ言語学』(世界思想社)など。訳書に、『ことばとセクシュアリティ』(三元社)など。

7月10日(日) 開場12:30  
13:00~15:00

冒頭で、2022年4月からスタートした「第3次豊中市男女共同参画計画」について人権政策課の担当者から概要を説明いたします。



■会場: くらしかん3F イベントホール

阪急宝塚線豊中駅から南へ約900m/豊中市北桜塚2丁目2番1号

- 定員: 50人(要申込み/先着順) ■参加費: 無料 ■手話通訳あり
- 参加申込み: 6/3(金)10:00より、電話・FAX・窓口・Webフォームにて受付
- 一時保育: 1歳~小学3年生/申込期限: 7/3(日)15:00/子ども一人につき550円(税込み)

※新型コロナウイルス感染症の状況により講師はオンライン登壇になる場合があります。

▼お申込・問い合わせ



〈講座担当〉TEL 06-6844-9773 FAX 06-6844-9706 kouza@toyonaka-step.jp

【主催】とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ(指定管理者:一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団)  
〒560-0026 豊中市玉井町1-1-501(水曜休館) <http://www.toyonaka-step.jp/>

【後援】公益財団法人とよなか国際交流協会

